

平成28年度「初心者のための登山研修」夏期研修報告

諏訪教育会 郷土調査研究部
登山の葉委員会

- 1 実施日時 平成28年 8月 3日(水)
- 2 参加者 教育会一般会員 4名 登山の葉委員3名 計 7名
- 3 目的
 - ・中学生の集団登山で多く利用されているコースを、安全に歩く。
 - ・委員の持っている知識や経験を生かし、植物や地形・地質、コースの特徴などを学びながら登山を楽しむ。
 - ・郷土の山八ヶ岳を知り、八ヶ岳に親しむきっかけとする。
- 4 実施内容
 - ・当日は天候が不安定で、午後から雷雨等の悪天候が予想されたため、当初の予定より硫黄岳を除き、実施した。
 - ・途中、歩き方やコースの注意点などを確認しながら歩いた。
 - ・登山の葉を利用しながら、植物や火口跡、八ヶ岳の地質などに注目しながら歩いた。
 - ・実際の参考記録は以下の通り。
 - 東部中学校集合 5:30 — 桜平発 6:15 — 夏沢鉱泉着 7:00
 - オーレン小屋着 8:00 — 天狗岳着 10:15(昼食) — 夏沢峠着 12:13
 - オーレン小屋着 12:40 — 夏沢鉱泉着 13:36 — 桜平着 14:12
 - 東部中着・解散 15:40

5 参加者の声

- ・心配していた天気も午前中は持って、ちょうど良い気候でよかったです。初心者で、自分だけで登るのは不安に思うことがあり、行きたいと思いつつも実行に移すことができなかつたで、良い機会でした。詳しい先生方に山の話聞きながら安心して山を楽しむことができました。今度は自分で硫黄に行きたいと思います。
- ・山登り初心者の私は、ついていくのに必死でしたが、登らないとわからない美しい山の姿や、花、鳥などに会うことができ、楽しい時間を過ごすことができました。そして、一緒に登った皆さんの山に対する熱い思いが特に心に残りました。ありがとうございました。
- ・「これがヒカリゴケ」「これがイブキジャコウソウ」「これがコマクサ」「これが…」登山研修はたくさんの発見にあふれていました。植物の名前や登山の知識など、初めて知ることばかりでとても勉強になりました。当初は天狗岳から硫黄岳へ向かう予定でしたが、天候が怪しかったため、委員の方の判断で硫黄岳は断念することになりました。私は硫黄岳の爆裂火口を眺めることをかねてから楽しみにしていたので、肩を落として下山しました。が、下り始めて間もなく、強い雨が降ってきました。「もしもあのまま硫黄岳を目指していたら…」と思うと、脳裏に様々な不安がよぎりました。委員の方の好判断には頭が上がりませんでした。登山のことをやさしく丁寧に教えていただき、そして安心して登山をできたのも、すべて登山のしおり委員会の皆様のおかげです。

本当にありがとうございました。登山がもっと好きになりました。

- ・同じ山に登るにも、いろいろなコースがあり、それぞれの特徴があり、山の見え方も違い興味深かったです。この山に登るには、このルートがお勧め等の詳しい情報を教えてほしいです。今回は植物を教えてもらったり、山小屋の話を聞いたりして、楽しみながら登山できました。ありがとうございました。

6 成果・反省など

○本年度初めての実施であったが、興味のある先生方が参加してくださった。

○天候悪化が予想されたため、予定は短縮したが、無理なく、程よい研修ができた。

○ただ歩くだけではなく、様々な学習をしながら歩くことができた。

○参加者には教育会で保険をかけていただき、安心して研修を行うことができた。

●中学校の先生方の参加がなかった。集団登山を見越して、来年度以降参加していただけるよう呼びかけていきたい。

●先生方が参加しやすい曜日等あるならば来年度以降検討したい。

●登山の葉をもう少し活用できるとよかった。

●天気予報があまり良くなく、中止も考えたが、何とか実施できた。今後雨天の対策も考えたいが、予備日の設定や延期はかなりむずかしいと思われ、来年度以降も実施か中止かの判断と連絡の徹底が必要になる。



夏沢鉱泉を出発



天狗岳へ向かう



天狗岳からの下山



雨の中、夏沢鉱泉に戻ってくる